

核兵器廃絶国際協定実現を国連とすべての国に呼びかける ことを求める意見書

広島と長崎に原爆が投下されてから60年が経過したが、世界中で核兵器の開発・保有を進める動きが拡散しており、いまだに3万発の核兵器が存在している。

日本は唯一の被爆国であり、核兵器のない平和な世界を目指すために喫緊に取り組む必要がある。

よって国におかれては、核兵器のない平和な世界のために、国連及び核保有国を初めとするすべての国に対し、核兵器廃絶協定の実現を働きかけるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成18年6月28日

上田市議会議長 土 屋 陽 一